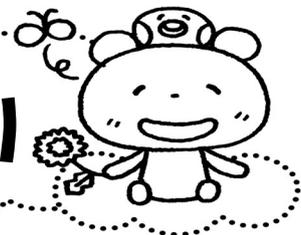


たんぽぽぐみだより



2022年3月 尚徳福社会 日野保育園

日に日に寒さが和らぎ木々の蕾や道端の花を目にすると春の訪れを感じますね。寒い日も続きましたが子どもたちは元気いっぱい散歩や園庭遊びを楽しんでいます。早いもので今年度も残りわずかとなりました。この1年で大きく成長した子どもたちとの時間を大切に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

♡好きな遊びをお友だちと♡

「ごはんつくろー」と、お皿やコップに砂を入れていると、入れ物を持ってきて一緒に作り始めます。出来た物を食べたり「どうぞ」とあげたり、誰かが入れ物を持って「あちち」と言うと真似して「あちち」の音が聞こえるなどおままごとを楽しんでいます。また、車の玩具を両手に持って一列に並んで走らせたり、電車を「おんなじ」と、喜んだりしています。好きな遊びをお友だちと楽しみ共に過ごす楽しさを十分に味わいたいと思ひます。



ひなまつり

ひなまつりに向けてみんなでおひな様を作りました。手の平に絵の具を付けると「つめたーい」と笑いながらペタン。周りで見っていた子は「じょうず」と言って拍手していました。顔のシールは「おめめ」「おくち」と言いながら指先を使い小さなシールを上手に貼って、出来上がると満足そうに笑顔を見せていました。3日には職員が扮したおひな様に驚いていましたが、担任と分かると笑顔になり、おひな様の話を聞いて自分達で作ったひな人形を見ながら歌を歌いました。



一年を振り返って



4月当初は新しい環境に慣れるまで涙が出たり、おんぶや抱っこで過ごしたりすることもありましたが、少しずつ毎日の生活に慣れ好きな遊びを見つけ、笑顔を見せてくれるようになりました。お友だちと関わる姿が増えるようになり、同じ遊びを一緒にしたり、子ども同士でのお喋りを楽しんだりする姿はとても微笑ましいです。バギーに乗ってのお散歩も、今では全員が手を繋ぎ、近隣の公園へ歩いて行かれるようになりました。関わりが増えるにつれて気持ち



がぶつかることもあります。思いを受け入れつつ援助する事を繰り返すことで、少しずつ相手の思いにも気付くようになりました。これからも子どもたちの成長を見守り応援していきたいと思ひます。至らない点が多々あったと思ひますが、ご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。



たんぽぽ組担任一同

